

八田荘老人ホームに要する公費の比較

1. 市立の施設（指定管理制度）であった場合（現状）

項目		金額（千円／年）	備考
支出	運営費（指定管理料）	220,500	現指定管理期間における指定管理料
	施設保全に係る経費	33,000	※
	指定管理事務等に従事する市職員の人件費	4,100	正規職員 0.5 人
収入（入所者負担金）		48,221	直近 5 年間の平均（平成 24～28 年度）
支出－収入（公費）		209,379	

2. 民営化し（民間譲渡）、民間施設となった場合

項目		金額（千円／年）	備考
支出	運営費（入所措置費等）	212,755	直近 5 年間（平成 24～28 年度）の平均稼働率 96% で試算
	施設保全に係る経費	0	
	入所措置費の支払いに従事する市職員の人件費	290	正規職員 0.025 人 短期臨時職員 0.05 人
収入（入所者負担金）		48,221	直近 5 年間の平均（平成 24～28 年度）
支出－収入（公費）		164,824	

※参考 1 施設保全に係る経費

- ・施設の耐用年数を 60 年とし、今後 40 年間施設を維持するために今後必要と見込まれる主な修繕・改修工事の費用を試算
⇒今後 40 年間で 13 億 2 千万円 ※1 年あたりで約 33,000 千円（主な内容）
 - ・屋上防水、外壁の改修
 - ・高圧受変電設備、非常発電設備の改修
 - ・空調設備の改修
 - ・エレベータ設備の改修
 - ・厨房機器の更新 など

※参考 2 過去の高額な修繕・改修工事

- ・平成 22 年度 空調設備の改修 約 37,000 千円
- ・平成 28 年度 給水設備の改修 約 14,000 千円



**民営化した場合、
1 年あたり約 4,400 万円の公費削減が可能**